

Welcome / Bienvenue /
Willkommen / Bienvenidos /
Benvenuti / Witajcie / ようこそ

御参拝の方々のために、他の言語のリーフレットも用意してあります。受付でお問い合わせください。



ソーシャルメディアでフォローしてください。

www.southwellminster.org

このリーフレットは他にも以下のものが用意されています:

- 大活字版 (英語のみ)
- フランス語/ドイツ語/スペイン語/イタリア語/ポーランド語

受付でお尋ねください。

毎日の礼拝は朝の祈禱、聖体拝領、晩禱の合唱/夕べの祈りです。礼拝の参拝はいつでも歓迎いたします。時間は毎週公表される礼拝予定と音楽リストで確認するかウェブサイトで確かめてください。 www.southwellminster.org.



大聖堂主任司祭からようこそ
サウスウェル 大聖堂の見どころ



大聖堂主任司祭からの御挨拶

The Very Reverend Nicola Sullivan



大聖堂主任司祭ニコラ・サリバンから、皆様がこのイングランドで最も美しく、静寂な大聖堂の一つに御参拝くださいましたことを心から歓迎いたします。今日、ここに初めて御参拝された方、または再び御参拝くださった方々に対し、心からお喜び申し上げます。どうぞ、この特別

な聖堂の雰囲気の中でくつろぎ、探索し、楽しみ、その余韻を暫し味わっていただけますようお願いしております。サウスウェル・ミンスターは900年以上に渡り、その荘厳な建築、目を見張る歴史、毎日行われる聖歌合唱礼拝に、世界中の参拝客に感銘を与えてまいりました。青色のガウンを着た堂内専属ガイドの話や、ビデオを使って説明する展示、ガイドブック等をご覧になれば、なぜこの小さなサウスウェルの町が、壮大な大聖堂の聖地として、また、大司教の宮殿の地に選ばれたのかが理解できることと思います。今日、この素晴らしい建物は私たちの主教とノッティンガム市からノッティンガムシャー、さらに南ヨークシャーにまたがる「サウスウェルとノッティンガムの教区」に貢献しています。

お手元のパンフレットには、時間がない人のために、最近、復元され、卓越したチャプターハウスと呼ばれる参事会室の中で鑑賞できる、絶妙で繊細な鳥獣草花の石の彫刻等「必見」ポイントが書かれています。ここでは、まるで、シャーウッドの森に包まれているような感覚におちいり、古い井戸とその地下の源泉から湧き出る新鮮な水で生き生きとした生命を吹き返す森の中の雰囲気を感じることでしょう。

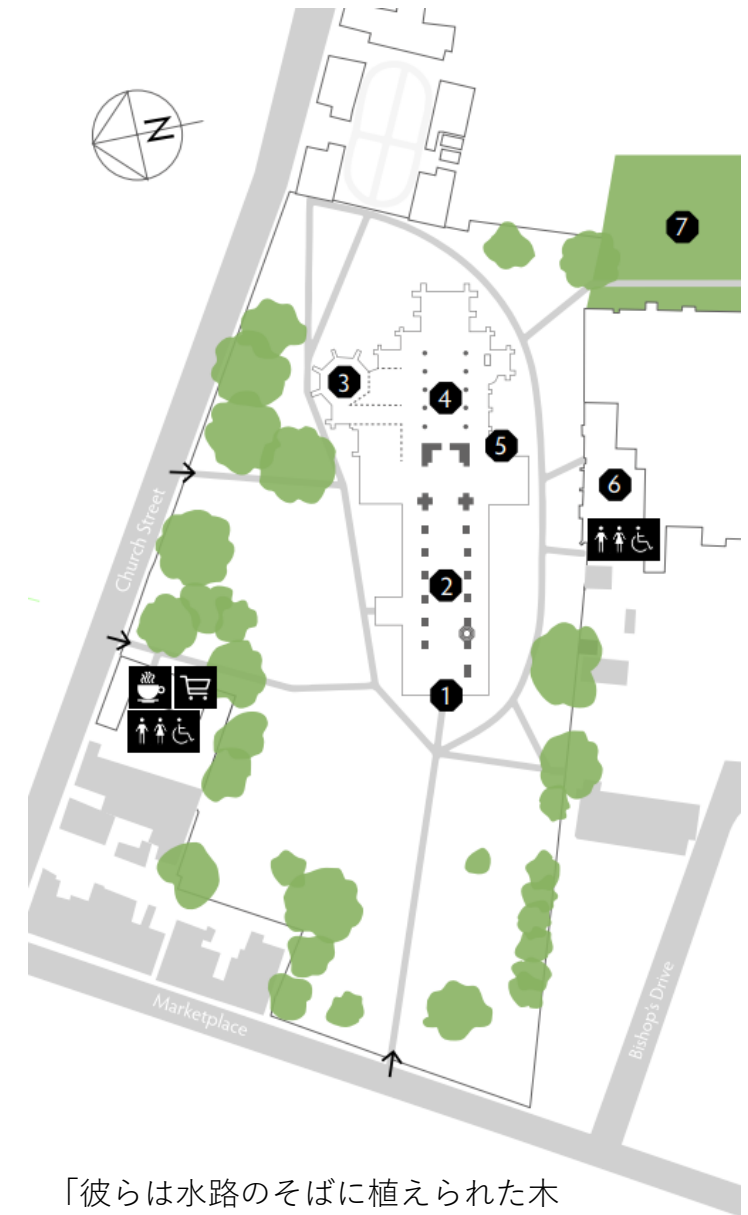
皆様の御参拝は祝福であり、ここで見るもの、聞くもの、触るもの、体験するものすべてが祝福されますように祈っております。

神の愛と平和が皆様のもとにも導かれますように。

Nicola Sullivan

見どころ:

1. **西窓 (The West window)** ミレニアム記念として製作されました。
2. **身廊 (The Nave)** 西端にある「天使の大窓」に向かって、目の前の高い位置には「キリスト」の彫刻が掲げられています。
3. **参事会室 (The Chapter House)** 世界でも最も見事な彫刻の例として、有名な「サウスウェルの樹葉」が見られます。
4. **聖歌隊席 (The Quire)** 何世紀もの間、晩禱の合唱が歌われてきたところです。19世紀の聖歌隊席には植物、動物、楽器の彫刻が施してあります。
5. **第一次大戦記念の窓 (The Great War Memorial Window)** 2016年に取り付けられました。
6. **議事堂大ホール (The State Chamber)** 元ウォルシー枢機卿のダイニングホールだったところです。
7. **宮殿の庭園 (The Palace Gardens)** 参事会室の彫刻に彫られた実際の植物と木々も見るすることができます。



「彼らは水路のそばに植えられた木立のように時が来ると実をつけ、葉は枯れることがない。」